

雑草発生田は適期にカメムシ2回防除

斑点米カメムシ類の主要種はアカスジカスミカメです。
ノビエやホタルイ等の雑草発生田では
出穂期10日後頃と同24日後頃の2回防除が必要です。

雑草発生田は
アカスジカスミカメが多発



▲ノビエ ▲イヌホタルイ

出穂期
10日後頃

スタークル・アルバリン
液剤・粉剤



出穂期
24日後頃

キラップ・エクシード
フロアブル・粉剤

1 回防除のみ

無防除

1 等米

2 ~ 3 等米

規格外

イネ科植物が主体の牧草地や休耕田等が隣接している場合も同様です。

8月の薬剤散布後に畦畔・農道の草刈りを

6月			7月			8月			9月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬

6月上旬から稲の出穂期10～15日前まで

出穂期

薬剤散布

薬剤散布

収穫期
2週間前

収穫期

草刈り2～3回

草刈り

草刈り



茎葉散布後に
草刈り実施

草刈り
未実施

8月下旬の畦畔

アカスジカスミカメは
イネ科雑草の穂に飛んできて
産卵し、増殖します。
薬剤散布後に草刈りをして、
斑点米の発生源を絶ちましょう。